総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

テレワークセミナーin信越

日 時 | 令和4年 **11月11日（金） 14:00-16:00**

場 所 | **オンライン開催** Zoom Webinars
（新潟県 上越妙高駅前 JM-DAWNから配信）

参加費 無料

- ✓ テレワークを活用した課題解決・新たな価値の創出のベストプラクティスとして、長野県塩尻市の取組を起点として独自に発展している、新潟県糸魚川市、長野県立科町の官民連携地域就労支援モデルを紹介するとともに、その活動に賛同して地域貢献や働き方改革に挑戦している企業の取組について紹介します。
- ✓ テレワークを活用した雇用創出の地域間連携のキーパーソンである総務省テレワークマネージャーの尾形氏をファシリテーターとして、自治体や企業が取組を進める中での失敗談や課題等について、資料だけでは知ることのできない本音のトークディスカッションを行います。

開 会

14:00 開催挨拶・配信会場（JM-DAWN）紹介

県の取組紹介

14:05 新潟県 産業労働部 しごと定住促進課
長野県 産業労働部 産業立地・IT振興課

優良事例の紹介

14:25 塩尻市 **塩尻市における自営型テレワーク事業「KADO」について**
一般財団法人塩尻市振興公社 マネージャー 三枝 大祐氏

14:35 糸魚川市 **首都圏の大企業も認める！～いといがわテレワークオフィスのワーカーさん～**
新潟県 糸魚川市 商工観光課 企業支援係 主査 久保田 直子氏

14:50 糸魚川市 **「なぜ糸魚川？」DONUTS新潟オフィス設立経緯と今後の展望について**
（株）DONUTS 新潟オフィス長 味噌 里美氏

15:00 立科町 **人口7,000人の町が挑む「社会福祉型テレワーク」とは**
長野県 立科町 企画課 地域振興係 係長 上前 知洋氏

15:15 立科町 **東京から立科町へ～大自然の中で紡ぐ企業型ワーケーション～**
（株）ミライト・ワン・システムズ 経営管理本部 テレワーク推進部 部長 太田 正孝氏

トークディスカッション

15:25 **テレワーク推進者の本音でディスカッション**
ファシリテーター：ネットワンシステムズ（株） ガバメントアフェアーズ推進室 シニアエキスパート
総務省テレワークマネージャー 尾形 誠治氏
参加者：「優良事例の紹介」の登壇者

閉 会

16:00 閉会・アンケートのお願い

お申込方法

ＱＲコードまたは下記ＵＲＬから**11月10日（木）13:00**までにお申込みください。
https://www.shinetsu-icc.jp/telework221111/
※ 当日はZoomが使用可能なPC/スマートフォン等をご用意ください。

講演内容

取組紹介

新潟県　産業労働部　しごと定住促進課
長野県　産業労働部　産業立地・IT振興課
県のテレワークに関連する取組について紹介します。

事例紹介

一般財団法人塩尻市振興公社　マネージャー　三枝　大祐氏
塩尻市における自営型テレワーク事業「KADO」について
12年前から塩尻市が手掛けてきた、自営型テレワーク事業「KADO」。
現状や目指す未来、抱えている課題感などについてお伝えします。

新潟県　糸魚川市　商工観光課
企業支援係　主査
久保田　直子氏

首都圏の大企業も認める！
～いといがわテレワークオフィスのワーカーさん～
なんらかの事情により就業を諦めている方に、例えば「時間に柔軟な働き方」を提供してみたら。首都圏IT企業も認める素敵なワーカーさんに大変身！

（株）DONUTS
新潟オフィス長
味噌　里美氏

「なぜ糸魚川？」
DONUTS新潟オフィス設立経緯と今後の展望について
昨年より地方拠点設立が相次ぐDONUTS。あえて人口4万人の糸魚川市に進出した経緯を今後の展望を踏まえてお話しいたします。

長野県　立科町　企画課
地域振興係　係長
上前　知洋氏

人口7,000人の町が挑む「社会福祉型テレワーク」とは
田舎だから仕事がない。職場に行かないと仕事ができない。そんな常識はもう終わりにして、立科町が挑戦する地方の新しい働き方をご紹介します。

（株）ミライト・ワン・システムズ
経営管理本部　テレワーク推進部　部長
太田　正孝氏

東京から立科町へ
～大自然の中で紡ぐ企業型ワーケーション～
テレワークの取組と実績、立科町でのワーケーションの模様とワーケーションの効果紹介、また、雇用創出型テレワークへの挑戦についてお話しします。

トークディスカッション

ネットワンシステムズ（株）ガバメントアフェアーズ推進室　シニアエキスパート
総務省　テレワークマネージャー　尾形　誠治氏（ファシリテーター）
テレワーク推進者の本音でディスカッション
それぞれの自治体で“まずはやってみたテレワーク”の失敗談から直面した課題にどのように対応したかなど具体的な話を現場の推進者から伺います。

配信会場　JM-DAWN

- ✓ JM-DAWN（ジェーエム・ドーン）は、上越妙高駅周辺エリアにて超高速ネットワークに接続された「屋内外型ローカル5Gラボ」環境です。
- ✓ コワーキングスペース・サテライトオフィスには、臨場感のある「4K対応高精細遠隔会議システム」「セキュアなテレワークツール」を整備しています。
- ✓ 最新の5G環境を活用したサービス・プロダクト開発を目指す地元企業や、スタートアップ企業を誘致、集積し、優秀な人材の確保と地域産業の活性化を目指しています。

〒943-0861新潟県上越市大和5丁目2-7 2F　　JM-DAWNの詳細はこちら　https://jm-dawn.jp/

お問合せ先　　**総務省信越総合通信局　情報通信部　情報通信振興室　TEL:026-234-9933**（平日 8:30～17:15）

主催：総務省信越総合通信局　　共催：信越情報通信懇談会　　後援：新潟県、長野県